

予算の目安をつけておきましょう。

- リフォームにかけられる予算を確認しておきましょう。
- 希望するリフォームの内容や仕様でおおよそどれくらいの費用になるのか、雑誌やホームページなどで目安をつけておきましょう。
- 資金計画はリフォームの計画変更や追加工事などに備えて余裕のあるものにしましょう。
- 費用が高額になる場合は融資制度などの活用を検討するのもよいでしょう。
- 増築などの場合は、固定資産税が増加することがあります。リフォーム後の負担についても確認しておきましょう。



リフォネットの見積ガイドシステムについて

リフォーム支援ネット
リフォネット

希望するリフォーム工事の規模や条件から、リフォーム費用の概算を知ることができるシステムです。また、希望する条件に基づき、見積り依頼書を作成することもできます。

概算見積り(おおまかな見積り)

希望するリフォームのおおまかな費用を知ることができます。

見積り依頼書の作成

具体的な仕様を設定したリフォーム事業者への見積り依頼書を作成できます。

リフォネットについて詳しくはP10へ >>>



住まいの図面などを探しておきましょう。

- 住まいを建てたり、購入した際の図面などを手元に用意しておきましょう。
- マンションの場合は管理規約などで、リフォーム可能な範囲や使用材料などが定められていないかを確認しておきましょう。



リフォームのイメージを固めましょう。

- 家族でよく話し合い、リフォームのイメージを固め、事業者にできるだけ具体的に伝えられるようにしましょう。

